

みやびを愛でる

三河湾に沈む美しい夕日

【ラバーズヒル】

弘法大師像の近くにある展望台。蒲郡市内を一望できる絶景や三河湾に沈む美しい夕日を見ることができます。愛を誓うカップルがプレートに願いを刻むポットとなっています。

MAP G-4 ①



MAP A-3 ②

【あじさいの里】

毎年6月に5万株のアジサイが咲き乱れるなかであじさい祭りが開催され、期間中は夜間ライトアップや各種催しがあります。奥の小川には蜚が放たれています。



MAP C-3 ④

【八百富神社】

竹島にある八百富神社は、開運・安産・縁結びの神として古くから広く知られています。藤原俊成が三河の国司として在任中、琵琶湖の竹生島より勧請しました。



MAP C-3 ⑤

【竹島】

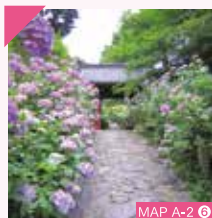
国の天然記念物に指定されている蒲郡のシンボルです。島の中央部には、日本七弁財天のひとつである八百富神社があります。長さ387メートルの橋で陸地と結ばれています。



MAP C-3 ③

【つつじ祭り】

蒲郡クラシックホテルの庭園は昔から知られるつつじの名所。4月下旬から5月上旬にかけて約3.4ヘクタールの園内に5種類のつつじ約3,000本がピンクや赤の花を咲かせます。



MAP A-2 ⑥

【本光寺】

深溝松平家の菩提寺で「三河のあじさい寺」として知られる本光寺。6月頃には、参道や境内を埋め尽くした約1万本のあじさいが訪れる人の心を癒してくれます。

みやびを味わう

美味しい物たくさんあります。



【アカザエビ】

蒲郡名産のアカザエビは、全身が赤色・ピンク色をしていて植物のアカザの若い葉にある紅斑に似ていることが名前の由来です。養殖ができなためエビの中では最高級品です。



私達が考えた
どっておきのスイーツ
ぜひ食べにきて



【女将スイーツ】

愛知県蒲郡市の8つの温泉旅館・ホテルの女将たちが蒲郡をイメージしたオリジナルスイーツを開発いたしました。宿泊はもちろん日帰りでもスイーツをお召し上がり頂けます。



【蒲郡みかん】

三河湾の暖かな潮風と、豊かな自然を育むこの地から生まれた美味しい蒲郡みかん。特にハウスみかんは、全国有数の生産量で、関東の市場を中心に全国に出荷されています。



【えびせんべい】

伝統に培われた三河の名産品えびせんべい。磯の香り漂う独特の風味は時代を超えた庶民の味。現在では伝統の味を大切に、さらに創意工夫をこらして100種類以上の品揃えです。



【ガマゴリうどん】

全国ご当地うどんサミットでグランプリを受賞したガマゴリうどんは、地産地消のご当地グルメ。濃厚なアサリのダシとワカメの香りでうまみが倍増。市内各所で味わえます。



【三河湾のあさり】

古来より三河湾のあさはその美味しき絶品と称えられていました。漁獲高は全国一で、愛知県の特産品にもあげられています。春には潮干狩りのファミリーで賑わいます。

みやびなわざ

どれもこれもハズレなし。



【三河木綿】

地域ブランドとして三河木綿が商標登録されている三河繊維産地では、手織りの三河木綿・三河綿を復元する工房「手織場」があり、古き良き時代の財産を今に伝えています。



【蒲郡みかんわいん】

果汁の一部を醗酵させずにブレンドするジュースリザーブ法で製造され、香料は無使用。温州みかんの優しい甘さと、リモンチェッロのようなさっぱりとした酸味が味わえます。



【美養まんじゅう】

三谷の甘味処「両口屋」のおまんじゅうです。自家製のあんを使った美養まんじゅう（酒まんじゅう）が看板商品です。美養は、三谷の最も古い郷名です。



【蒲郡みかんわいんの雫】

着色料・保存料を一切使用せず、一口食べると口の中に果汁があふれるゼリー。通常のゼリーの果汁は0.2%からよくて1%ですが、蒲郡みかんの雫は果汁50%です。



【金トビめん】

自然の恵みをうけて収穫された小麦を、ゆっくり手間をかけて挽いた小麦粉は、小麦特有の甘い香りがします。その挽き立ての小麦粉を香りの高いまま、手打ちを学んだ製麺工場でつくられています。



【ごま油】

化学薬品を用いずに昔ながらの圧搾製法で搾る胡麻油は、プロの料理人から高い評価を得ています。香りのしない太白胡麻油と、香り豊かな太香胡麻油があります。



【めひかり唐揚げ】

凍ったまま油の中に入れて揚げただけでおいしくいただける人気商品です。酒のつまみや食卓、お土産にも最適。県内の約95%のめひかりが蒲郡で漁獲されています。